水道検針用ハンディターミナル
賃貸借に係る仕様書

令和８年１１月

羽咋市上下水道課

１．業務概要

（１）目的

本業務は、上下水道料金検針システムハードウェアの経年劣化等に伴い、検針機器の更新を図り、より充実した住民サービスを提供できるシステムづくりを目的とする。

（２）基本要件

・納入する製品の規格・数量等は、本仕様に規定する条件を満たさなければならない。

・システムソフトウェアは既設システムである愛知時計電機㈱製を使用し、新規検針機器への移設、動作確認、対向試験が完了したものを羽咋市に納品すること。

（３）リース物品

納入物品名	納品数	補足
１）ハンディターミナル	１８台	Canon 製 GT-40P（ロール紙タイプ）
２）個別充電器	１８個	Canon 製 CH-40II N
３）キャリングケース	１８個	Canon 製 GT-40P RH 対応 N
４）光コミュニケーションユニット	１台	Canon 製 通信ユニット OC-8WL
５）セキュリティペンダント	１９個	Canon 製 IP-2（マスター１個を含む）
６）汎用通信ライブラリ	１式	
７）集合充電器	２台	Canon 製 BB-41II
８）予備バッテリパック	５４個	Canon 製 HB-402
９）ロールペーパーホルダー	１８個	Canon 製 RH-50
１０）ＳＤメモリカード	１８個	Canon 製 1GB for HT
１１）上下水道料金検針システムソフト	１式	既設ソフト移設及びカスタマイズ
１２）その他必要機器	１式	

※上記の物品は、ハードウェアとソフトウェアの互換性やシステム保守等を考慮する必要があり、ソフトウェアの取扱店が調製した検針機器を使用するため、次の事業者と連携を図り調達すること。

〇連絡先　金沢市神宮寺３－２－２１　愛知時計電機株式会社　金沢営業所

電話０７６－２３２－１９４２

（４）賃貸借期間

令和９年３月１日～令和１４年２月２９日（６０か月）

期間終了後、導入した機器とプログラムは無償譲渡とすること。

（５）納入期限

令和９年２月２８日

（６）納入場所

羽咋市役所　上下水道課

２．ハードウェア要件

（１）技術要件

本システムにおける検針機器は通常の業務処理で問題なく利用可能なレスポンスや信頼性を確保可能とする処理能力を確保すること。

（２）システム機器仕様

ハンディターミナル	新規［18 台］	・CPU：Intel Alder Lake N 3.4GHz 以上 ・RAM：4GB 以上 ・補助記憶装置：SD Card Slot×1 SDHC 以上 ・OS：Windows 11 IoT Enterprise　LTSC 2024 以上 ・液晶部：5 型　透過型 TFT　カラーLCD ・耐環境性：IP54 準拠以上

３．ソフトウェア要件

（１）データの送受信

現状と同様に上下水道料金調定システムと検針データを送受信できるシステムを構築すること。

（２）システム機能

上下水道料金検針システムソフト

愛知時計電機㈱製ソフトを新規検針機器へ移設し、現状の機能がそのまま使用できるようにセットアップすること。

４．導入

システムの導入及び動作確認は発注者と十分に協議し、スケジュールに沿って導入作業を行うこと

（１）瑕疵責任

システム納入日から起算して１年以内に障害が発生した場合、担当職員から問い合わせを受けた受注者は速やかに原因究明に協力しなければならない

５．検収方法

（１）システムテスト

・検収を受けるにあたっては、受注者は十分なテストを行った上で当課が指定する場所においてシステムテストを完了すること

・システムテストにおいて指示があった場合には、担当者の指示に従い適切な処置をすること

・システムテストの実施時期は契約締結後すみやかに上下水道課担当職員が操作・設定マニュアルに基づいて検収テストを実施する

賃貸借設計書

水道検針用ハンディターミナル賃貸借に係る仕様書

項目	規格	数量	単位	単価	金額	摘要
機器リース料	60ヵ月（5年）					
月額リース料		60	月			
消費税及び地方消費税		60	月			
合　　計						

設　計　内　訳　書

水道検針用ハンディターミナル賃貸借業務

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単　価	金　額	摘　　要
水道検針用ハンディターミナル賃貸借業務 （令和９年２月１日～令和１４年２月２９日）	式				品名・規格は仕様書のとおり
水道検針用ハンディターミナル賃貸借業務 計					
消費税相当額	％				10%
合計					